

レジメン登録フォーマット

申請年月日	平成30年5月14日	使用開始日	
登録診療科	血液内科	申請医師	上田 周二
レジメン名	R-MA(60歳未満)		
疾患名	非ホジキンリンパ腫	適応の備考	CD20陽性のB細胞性非ホジキンリンパ腫
適応分類			60歳以上の患者はR-MA(60歳以上)を使用する。
1コース日数	21 日間	総コース数	4 コース
抗がん剤投与量・投与日	リツキシマブ375mg/m ² day1 メトレキセート1000mg/m ² day2、キロサイド2000mg/m ² × 2 day3,4		
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)	(day)		

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	
1	側管①	生食500mL	0.675	本 / m ²	●																					
	点滴静注	リツキシマブ注	375	mg / m ²	下記	●																				
10倍に希釈する。																										
2	側管①	グラニセトロン注バッグ1mg/50mL	1	本 / body		●	●	●																		
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1	本 / body	30分	●	●	●																		
	点滴静注	デキサート注1.65mg	2	本 / body		●	●	●																		
3	側管②	生食100mL	1	本 / body		●																				
	精密持続静注	メトレキセート注	200	mg / m ²	60分	●																				
4	側管②	生食500mL	1	本 / body		●																				
	精密持続静注	メトレキセート注	800	mg / m ²	23時間	●																				
5	側管①	生食50mL	1	本 / body			●	●	●																	
	点滴静注	ロイコボリン注3mg	15	mg / body	5分 × 8回		●	●	●																	
メトレキセート投与開始36時間後に投与開始し、その後6時間毎に計8回投与する。																										
6	側管②	生食250mL	1	本 / body			●	●																		
	点滴静注	キロサイド注	2000	mg / m ²	2時間		●	●																		
12時間ごとに2000mg/m ² を投与する。60歳以上は1000mg/m ² へ減量する。キロサイドと同量の生食を抜いてから混注																										
7	側管②	生食250mL	1	本 / body			●	●																		
	点滴静注	キロサイド注	2000	mg / m ²	2時間		●	●																		
12時間ごとに2000mg/m ² を投与する。60歳以上は1000mg/m ² へ減量する。キロサイドと同量の生食を抜いてから混注																										
8	主ルート	生食50mL	1	本 / body	5分	●	●	●	●																	
	点滴静注																									
9		ポララミン錠2mg	1-3	錠 / body		●																				
	経口投与	ジクロフェナクNa錠25mg	1	錠 / body		●																				
リツキシマブ投与の30分前																										

【投与上の注意】

キロサイド: 60才以上では、キロサイドを1000mg/m² 12時間毎に変更する。
 キロサイド: 大量投与時、結膜炎予防のためのステロイド点眼を行う。例えば0.1%フルメトロン点眼、1日3回、両眼、キロサイド投与前日から投与終了の翌日まで。
 メトレキセート: 血中濃度を測定する。
 リツキシマブ: 前投薬としてポララミン(2)1~3錠、ジクロフェナクNa(25)1錠を内服する。
 リツキシマブ: 初回はECGモニターをつける。
 リツキシマブ: 投与速度は初回は25mL/h × 1h、100mL/h × 1h、残りは200mL/hとする。
 リツキシマブ: 2回目以降はinfusion reaction が初回になれば100mL/h × 1h、残りは200mL/hとする。
 ロイコボリン: メトレキセート投与開始36時間後に投与開始し、15mg/bodyを6時間毎に計8回投与する。
 day1-5は、主ルートにメイロン7% 20mL等を加えた輸液を投与する
 ・day2-4のデキサート注は、6.6mgでもよい。